

会 議 録

1 会議名

令和2年度第2回中郷区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

（1）協議（公開）

令和2年度地域活動支援事業の審査等について

（2）その他（公開）

4区（中郷、板倉、清里、牧）地域協議会委員合同研修について

3 開催日時

令和2年6月 4日（木）午後6時00分から午後6時45分まで

4 開催場所

中郷区総合事務所 3階 第4会議室

5 傍聴人の数

0人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

・委員：荒川清尊、岡田龍一、後藤一枝、高橋京子、高橋達也、竹内昭彦、
竹内靖彦、松原功、宮川昇藏、村越勝彦、陸川昇一、陸川陽一

・事務局：名倉浩中郷区総合事務所長、高波義明次長（総務・地域振興グループ長
兼務）、宮尾広幸市民生活・福祉グループ、教育・文化グループ長
総務・地域振興グループ 内田明浩班長、田村結花主事

〔 以下、総務・地域振興グループは総務G、市民生活・福祉グループは
市民G、教育・文化グループは教育G、グループ長はG長と表記 〕

8 発言の内容（要旨）

【内田班長】

・会議の開会を宣言

【竹内（靖）会長】

・挨拶

【内田班長】

- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告。

【竹内（靖）会長】

- ・会議録確認：「後藤一枝」委員と「高橋達也」委員に依頼。
- ・協議事項（1）の「令和2年度地域活動支援事業の審査等について」事務局の説明を求める

【内田班長】

- ・資料No. 1～2に基づき説明

【竹内（靖）会長】

今ほどの説明について質問・意見等を求める。

【高橋（達）委員】

地域活動支援事業に係る担当課へ所見を依頼し、回答があった中で、「西部地区高齢者支援お楽しみ買物ツアー」の特記事項について詳しく説明願いたい。

【田村主事】

今回所見を依頼したところは交通政策課であり、「課題なし」との回答であった。ただし、特記事項として自家用自動車は原則として有償の運用に供してはならないこと、運転手に対する人件費や報酬の支払いは認められないとのことであるが、ボランティア的な行為に対する任意の謝金であれば問題はないということが付記されたものである。

【竹内（靖）会長】

村越委員は、今回が初めての審査であったがどうだったか。

【村越委員】

内容については特に意見はない。今までいろんなイベントを行っていたのは知っていたが、提案書を読むと主催者の思いなどが伝わり、参加できるものであれば私自身も参加したいと思うようになった。

【竹内（靖）会長】

審査しながら気づかれたと思うが、協議会委員が団体の役職についているケースが多くあるが、これは中郷区の特徴であり割り切って考えてもらいたい。本来であれば協議会委員が関わらない団体の方から多く応募していただきたいのだが、まだまだ少

ない状況である。中郷区の課題としてこれからの4年間でもっと広く多くの人達の目に留まり、いろんな方から応募していただけるような策を築ければと考えている。皆さんと協議を重ね、解決していきたいと思っているのでお願いしたい。

他に質問、意見等はあるか。

【陸川（昇）委員】

いつも通りの応募かと思う。提案があったものはいずれも継続事業である。先ほど言われたように新しい事業の応募があれば一番よいのだが・・・。

地域活動支援事業により活性化するのはいいことだが、この制度がなければ事業を継続できないのが問題である。

【陸川（陽）委員】

初めての審査だったので、分からないことが多く、見積もりなどはあるものもないものがあつたりで、そのルールの中で行われているのだろうけど分かりづらいところがある。細かなことになるが、マニュアルのようなものに記述しておけば審査する方も分かりやすいのではないか。

【竹内（靖）会長】

新型コロナウイルス感染症対策の関係で再度事業費の見直しをして提案書の差し替えも若干あつたり、イベント関係も9月、10月、冬期間に実施するものがあつたりする。その時の情勢がどう変わっていくかというところもあるが、新しい生活様式に沿って行うということで、事業が実際に出来る、出来ないということはその時の事情により変わる場面も出てくるので、そんなことを配慮して今回の採択を決定したいと考えている。

この9つの事業について採択してもよろしいか。

ー全員賛同ー

【竹内（靖）会長】

全委員より賛同いただいたので、提案のあつた全ての事業を採択することにする。

続いて、補助金の内定額についてだが469万2千円という補助金の希望額で残額が80万8千円となった。希望額のままで決定するのか、端数を切るのか、いろんな選択肢があつていいと思うがどうか。

【岡田委員】

今回はコロナ騒動の影響もあり提案数も少なく予算内であるため、希望金額で採択

した方が提案者もモチベーションが上がるのではないか。追加募集もあまり期待できない状況なので、個人的には希望額での採択がいいと思う。

【竹内（靖）会長】

他に意見はないか。

それでは、全ての事業に対して合計希望額の469万2千円の補助金額として採択してよいか。

－全員賛同－

【竹内（靖）会長】

全委員より賛同いただいたので、提案のあった全ての事業について、補助金額の総額469万2千円を採択することにする。

【竹内（靖）会長】

次に、資料No. 2の追加募集のチラシについてだが、今ほどの話の流れから80万8千円の残額となる。追加募集のチラシにはプレゼンを行わない旨の一文を入れてある。あと、「事業を提案できる方」として当初募集で提案した団体は応募できない旨が書かれていて、あくまでも初めての団体に対して2次募集の採択の対象とするということで、この辺については今まで通りとしてよいか。

－全員賛同－

【竹内（靖）会長】

追加募集の補助金額は80万8千円でよいか。

－全員賛同－

【竹内（靖）会長】

追加募集のチラシについて、修正等必要ないか。

【高橋（達）委員】

全戸配布か。

【内田班長】

全戸配布である。

【高橋（達）委員】

いつ頃配達されるのか。

【内田班長】

6月の文書配達に合わせての配達となるので25日となる。

【竹内（靖） 会長】

町内会によって全戸配布のタイムラグがあるので、その辺、配慮してもらえないか。

【高橋（達） 委員】

受付は、6月25日からでいいが、早めに周知した方が質問とか事前相談に来やすいのではないか。

【内田班長】

広報無線で早めに2次募集の案内を放送したい。

【竹内（靖） 会長】

周知についてはなるべく早く動いてもらい、チラシの全戸配布の段階では地域の皆さんの耳に届いている状況になっているとありがたい。また、委員の皆さんも他の団体等に声掛けをお願いしたい。

【高橋（京） 副会長】

追加募集のお知らせの中に当初募集の時にはコロナ対策の方針が示されていなかったもので、どの団体もコロナ対策関係の予算を計上していなくて再提出となった団体もある。裏面のポイントの箇所にコロナ感染予防対策の費用も盛り込むような一文を入れてはどうか。

【内田班長】

承知した。

【竹内（靖） 会長】

実際にイベントを実施するにあたり、新しい生活様式の中で行うこととなるが、その辺の見極めが各団体で悩みどころだと思う。この間も新聞等でイベントの規模に対して人数だとかの条件が示されていたが、その辺についても団体だけでは決められない部分もあると思うので、行政からもアドバイスをお願いしたい。

【名倉所長】

了解した。

【竹内（靖） 会長】

特になければ、協議事項(1)の「令和2年度地域活動支援事業の審査等について」は、これで閉じることとする。

【竹内（靖） 会長】

続いて、その他(1)の「4区(中郷、板倉、清里、牧)地域協議会委員合同研修に

ついて」事務局の説明を求める。

【内田班長】

その他の前に、先回の地域協議会の中で、松原委員から4月に行う事業は地域活動支援事業で出来ないのでは、繰越が可能な制度に変更してはどうかとの意見があった。

確認したところ、繰越についてはやはり難しいが、地域活動支援事業のQ&Aで、「採択が決定する前に着手していた事業は認められるか」の質問に対する回答が「提案書の提出日以降に着手したものであれば認められる」とあるので、例えば4月1日に提案書を提出すれば、それ以降の事業は認められるということになる。ただし、採択前なので、採択されないことや、多数の応募があった場合は補助金額が減額される可能性もあることを承知いただきたい。

続いて、その他の説明に入る。4区地域協議会委員合同研修会については3月に検討会議を予定していたが、今回のコロナ騒動の関係で中止となっており、まだ詳細については決まっていない。委員の改選があり、新役員での会議をこれから行う予定である。実際の研修会が実施となるのは、秋頃になるかと思われる。今年の中郷区が当番会場となるので、その時は皆様のご協力をお願いしたい。

【竹内（靖）会長】

委員の皆さんから、何かあるか。

私から1点。先回の会議の中で高橋（達）委員から地域協議会の会場について意見があった件で、本日は中郷総合事務所3階の第4会議室を使用しているが、先回の会議が終わり自宅に戻ってからいろいろと考えた結果、高橋（達）委員の言われる宿直に関しての話は一旦置いておいて、地域協議会を行うにあたって会場を中郷区総合事務所にしていくのはどうかという点がある。まず、報道とか傍聴関係だが、最近は少ないが、出来れば今期は新任の委員も入ったので出来るだけ報道関係にも来ていただきたい。中郷区地域協議会は市の先端をいくような活動だと思っているので、PRしたり、報道の取材なども受けていきたいと思っている。また、開かれた地域協議会として傍聴にもっと来てもらえるようにしたいと考えている。極端に言えば、4年間のうち数回は昼間に開催し、小中学生に傍聴してもらおうとか、もっと中郷区のいろいろな団体からもこの協議会に興味を持ってもらい、4年後の委員改選に向けての準備も行っていきたい。そんなことから、いつ来ても自由に出入りができる会場が必要であると考ええる。中郷区総合事務所は時間外については職員がいないと入れない状況で、そのた

め職員を配置するという考えもあるが、個人的には、そこに1名配置するならば、この会場で協議会の話に参加していただく方がいいと思う。そのようなことから総合事務所にこだわらずに、いつでも自由に入出りできるコミュニティプラザを会場としていきたい。コミュニティプラザを利用する他の団体を優先に日程調整をすることとし、他の団体による地域協議会の会議の影響も回避するような対応も十分とっていききたいと考えている。心機一転、会場を替えて行いたいと思うが、コミュニティプラザだけではなく、時には総合事務所を使うなど、臨機応変に行いたいと思うがよろしいか。

【陸川（昇）委員】

は一とぴあ中郷とかは使えないのか。

【竹内（靖）会長】

出来れば人が来やすいところで行いたい。コミュニティプラザの方が風通しがいいというか、集まりやすい場所だと感じている。陸川（昇）委員も長年委員としてやってきていて分かると思うが、報道の取材はあるが、傍聴はほとんどない状況である。新任の委員も協議会の内容を初めて知ったと思うし、地域協議会自体を広く区民の方に知ってもらいたい。基本的にはコミュニティプラザを会場として使いたいと思っている。

【宮川委員】

心機一転の考え方や、これから少しずつオープンにしたいとすることには会長の意見に賛同する。委員メンバーだけの協議会ではなく、中郷区民全員が参加してもらえようような会が本来の姿だと思う。

【高橋（達）委員】

目的がそうであれば会場については別にこだわらないが、それでは具体的にPRをいつから行うとか、どのように伝えるとか、その辺についても考えておかないと、ただ、想いだけで会場を設定しても人が来なければいっしょなので、PRなども併せて行った方がいいと思う。

【岡田委員】

今の高橋（達）委員の話や会長の話のように、風通しのいいやり方というのは非常にいいと思う。会場としてもコミュニティプラザであったり、また、別の場所であったり。少し前から問題になっているは一とぴあ中郷の利用率の問題もあるので、地域協議会が率先してそういう施設を利用して利用率を上げるというのも非常にいいと思う。

高橋（達）委員が言った周知についても大事であると思うので、行政無線などを利用

してどんどんPRして、多くの方に傍聴していただきたい。敷居を低くして誰でも来れるような状況にすることはいいことなので、基本的には新しく場所を替えて行うことに賛成である。周知の方法はホームページ、行政無線、地域協議会だより等いろいろあると思う。傍聴しやすくするには、たとえば曜日を替えるとか、たとえば小中学生を対象とするとか、試行錯誤して行ってみてはどうかと思う。

【竹内（靖） 会長】

皆さんから貴重な意見をいただいたので、できるだけ1回1回の会議を大切にして、皆さんの意見を聞きながらやらせていただく。とりあえずはコミュニティプラザを会場に、岡田委員から意見をいただいた「はーとぴあ中郷」のことも考えながらその都度会場設定していきたいと思っているので、皆様のご協力をお願いしたい。

他に何かあるか。

【内田班長】

先回、陸川（陽）委員から意見のあった、資料を電子データでもらえないかということについては、電子データで配布することも可能なので、他の皆さんもデータの方がいいと言われる委員については、後でアドレスを教えてほしい。

【竹内（靖） 会長】

他に何かあるか。

【陸川（昇） 委員】

事務局から連絡が来たので総合事務所へ連絡したら板倉へつながり連絡が取れなかった。5時15分を過ぎてしまうと全て板倉区へ転送されてしまうので、皆さんも気を付けてほしい。

【後藤委員】

私も事務局から連絡が来たので連絡を取ったら、板倉区の宿直が出て、その対応が非常に悪かった。

【松原委員】

私もまったく同じである。

【名倉所長】

今後、皆さんに事務所から電話をして繋がらなかった場合は、個人携帯からすぐ電話をするので、携帯の方へ掛けていただければと思う。板倉区の宿直の対応については、私の方から板倉区総合事務所へ連絡しておく。

【竹内（靖）会長】

他に発言がないため、これをもって、本日の会議を終了する。

次回の会議は、6月25日(木) 午後6時00分から、「中郷コミュニティプラザホール」で行こととする。

(終了 午後6時45分)

9 問合せ先

中郷区総合事務所 総務・地域振興グループ

TEL : 0255-74-2411 (内線 165)

E-mail : nakago-soumu.g@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。